

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

<前年同月比>

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)				②充足件数 (一般、受理地ベース)				③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)			
	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比	11月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
宮崎	462件	4,911件	479件	96.5%	473件	5,231件	510件	92.7%	202件	1,477件	168件	120.2%
延岡	157件	1,820件	182件	86.3%	153件	1,686件	160件	95.6%	58件	444件	63件	92.1%
日向	122件	1,339件	108件	113.0%	113件	1,231件	106件	106.6%	56件	346件	36件	155.6%
都城	264件	2,725件	258件	102.3%	258件	2,698件	258件	100.0%	92件	774件	85件	108.2%
日南	87件	993件	90件	96.7%	84件	847件	84件	100.0%	36件	303件	33件	109.1%
高鍋	141件	1,355件	112件	125.9%	114件	1,138件	100件	114.0%	44件	320件	45件	97.8%
小林	90件	1,084件	90件	100.0%	86件	940件	83件	103.6%	33件	259件	34件	97.1%
宮崎 労働局計	1,323件	14,227件	1,319件	100.3%	1,281件	13,771件	1,301件	98.5%	524件	3,945件	464件	112.9%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】

<前年同月比>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①生活保護受給者等の就職率	69.6%	63.5%	70.3%	99.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	94件	888件	80件	117.5%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	55件	590件	56件	98.2%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	67件	513件	61件	109.8%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	100.0%	91.1%	78.6%	127.2%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	31件	135件	17件	182.4%

ハローワーク延岡

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	5件	103件	11件	45.5%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	20件	138件	7件	285.7%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	71件	1件	400.0%

ハローワーク日向

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	9件	78件	7件	128.6%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	4件	45件	7件	57.1%

ハローワーク日南

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	7件	71件	5件	140.0%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	10件	53件	5件	200.0%

ハローワーク都城

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①障害者の就職件数	11件	191件	16件	68.8%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	15件	114件	11件	136.4%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	88.9%	94.4%	83.3%	106.7%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	18件	116件	11件	163.6%

ハローワーク高鍋

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	15件	97件	2件	750.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	2件	66件	10件	20.0%

ハローワーク小林

重点指標	12月実績	年度累計	前年同月	前年同月比
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳～54歳)の件数	10件	93件	5件	200.0%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	10件	74件	11件	90.9%

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について①【主要3指標】

＜過去3年度実績との比較＞

- ハローワークでは、お仕事を探されている求職者の方に対する各種就職支援、また人材を確保したい地域の企業に対する求人充足支援などを中心に様々なサービスを展開しております。
- 各ハローワークでは、管内の特徴を踏まえ、それぞれの課題に応じた取組を実施しております。
- 令和4年度の各ハローワークの主要指標等の目標値及び実績値は以下のとおりです。

1. 主要3指標について

安定所	①就職件数 (一般)			②充足件数 (一般、受理地ベース)			③雇用保険受給者の 早期再就職件数(※)		
	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]	R4年度累計 (4~11月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~11月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
宮崎	4,911件	5,611件	87.5%	5,231件	5,949件	87.9%	1,477件	1,709件	86.4%
延岡	1,820件	2,045件	89.0%	1,686件	1,855件	90.9%	444件	510件	87.1%
日向	1,339件	1,547件	86.6%	1,231件	1,459件	84.4%	346件	364件	95.0%
都城	2,725件	2,973件	91.6%	2,698件	2,919件	92.4%	774件	930件	83.2%
日南	993件	1,016件	97.8%	847件	863件	98.2%	303件	305件	99.2%
高鍋	1,355件	1,431件	94.7%	1,138件	1,188件	95.8%	320件	395件	81.1%
小林	1,084件	1,174件	92.3%	940件	1,069件	87.9%	259件	299件	86.5%
宮崎 労働局計	14,227件	15,797件	90.1%	13,771件	15,302件	90.0%	3,945件	4,513件	87.4%

※雇用保険受給者の早期再就職件数は、基本手当の支給残日数を所定給付日数の3分の2以上残して早期に再就職した件数です。
なお、当該実績については1月遅れての公表となります。

宮崎労働局管内のハローワークにおける取組について②【各ハローワークの課題別指標】 <過去3年度実績との比較>

2. 各ハローワークにおける課題別の重点指標について

- ・各ハローワーク管内の課題に応じて、ハローワーク毎に目標を設定しています。
- ・重点指標の設定数・目標数値は、ハローワークの規模により異なります。

ハローワーク宮崎

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①生活保護受給者等の就職率	63.5%	66.9%	94.9%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	888件	527件	168.5%
③ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	590件	535件	110.3%
④公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	513件	516件	99.4%
⑤マザーズハローワーク事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	91.1%	90.2%	101.0%
⑥生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	135件	129件	104.7%

ハローワーク延岡

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	103件	90件	114.4%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	138件	136件	101.5%
③生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	71件	47件	152.1%

※『ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数』は令和2年度からの取り組みのため、『過去3年度』については『令和2年度・令和3年度』となります。

ハローワーク日向

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	78件	75件	104.7%
②生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	45件	43件	105.9%

ハローワーク日南

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	71件	40件	177.5%
②公的職業訓練の修了3ヶ月後の就職件数	53件	52件	101.3%

ハローワーク都城

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①障害者の就職件数	191件	150件	127.1%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	114件	191件	59.7%
③マザーズハローワーク 事業における担当者制による就職支援を受けた重点支援対象者の就職率	94.4%	85.2%	110.9%
④生涯現役支援窓口での65歳以上の就職件数	116件	101件	114.5%

ハローワーク高鍋

重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	97件	75件	129.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	66件	97件	68.3%

ハローワーク小林

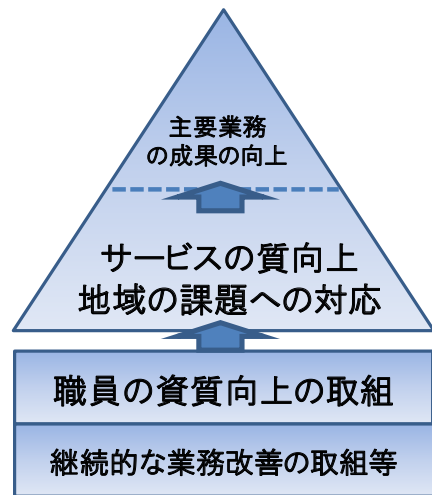
重点指標	R4年度累計 (4~12月) [1]	過去3年度 実績の平均 (4~12月) [2]	過去3年度 実績との比較 [1]÷[2]
①ハローワークの職業紹介により正社員に結びついた就職氷河期世代(35歳~54歳)の件数(※)	93件	103件	90.3%
②ハローワークの職業紹介により正社員に結びついたフリーター等の件数	74件	120件	61.7%

ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組(概要)

- ハローワークの機能強化を図るため、平成27年度から「ハローワークのマッチング機能に関する業務の評価・改善の取組」がスタートしました。
- 地域の雇用の課題を踏まえた成果目標を掲げるとともに、主要指標等については、毎月実績を公表します。また、年度終了後には、当該年度の取組の総合的な評価をハローワークごとにまとめ、公表します。
- 労働市場の状況や業務量が同程度の全国のハローワークをグループ分けし、その中で比較・評価を行い、その後の業務改善に活かします。

PDCAサイクルによる 目標管理・業務改善の拡充

- ・ 現行の取組(就職率等を指標にしたPDCAサイクルによる目標管理)を拡充し、業務の質の指標を追加。
- ・ 地域の雇用の課題を踏まえ重点とする業務に関する指標を追加。
- ・ 中長期的な就職支援の強化のため、職員の資質向上や継続的な業務改善の取組を推進。



短期的な成果の向上だけでなく
中長期的な業務の質向上・業務改善
を図り就職支援を強化

ハローワークのマッチング機能の 総合評価・利用者への公表

- ・ 業務の成果や目標達成状況等を定期的に公表
→ 主要指標の実績を毎月、総合評価を年度終了後に公表
- ・ 業務の成果や質、職員の資質向上・業務改善の取組等の実施状況をもとにハローワークの総合評価を実施。
→ 労働市場の状況や業務量が同程度のハローワークをグループに分け、その中で比較し評価
- ・ ハローワークごとに実績・総合評価及び業務改善の取組等をまとめ、労働局が公表。



重点的に取り組んだ事項、業務改善を図った事項、業務改善が必要な事項、総合評価、基本統計データ、指標ごとの実績及び目標達成状況などを公表

- ・ 労働局は地方労働審議会、本省は労働政策審議会に報告。

評価結果等に基づく 全国的な業務改善

- ・ 評価結果等をもとに本省・労働局による重点指導や好事例の全国展開等を実施。
 - ① 評価結果等をもとに労働局・ハローワークに対する問題状況の改善指導
 - ② 改善計画を作成、本省・労働局が重点指導(評価期間終了後)
 - ③ 好事例は全国展開(評価期間終了後)